

- ・システムの導入・更新を考えているが現状業務をシステム化するだけでいいのか…
- ・業務を効率化したいが、どこから手を付ければいいのか…

そんな不安に
応えます！

コイルセンター
鉄鋼・鋼材 加卸 工業 業

企業様向け業務改善支援サービス

業務の「はつきり見える化」プログラムのご紹介

業務棚卸で社内の仕事の流れを「見える化」

- 業務効率化というと設備投資やシステム化が思い浮かびますが、お客様より新規システム検討や合併等による組織再編成についてご相談を受けた際、弊社ではまず**業務棚卸**(ぎょうむたなおろし)をご提案しています。
- 業務棚卸では改めて自社の現状業務を全体業務と個別業務にわけて洗い出しを行います。業務棚卸で「見える化」された現状の問題を可能な限り解消し、自社の業務を最良の形にブラッシュアップします。
- 業務棚卸は新システムの検討などでは、業務上の機能確認および要件確認、検討システムとのフィット&ギャップのツールなどとして利用していますが、システム開発を伴わない業務棚卸だけでも、業務の可視化や改善ポイントの絞り込みでの効果が得られます。

他社とはここが違う！

鉄鋼業界には独特の商習慣や物流のプロセスがあります。

CANVASではコイルセンター・鉄鋼商社での勤務経験を持ち、業界に精通したコンサルタントが担当するため、貴社の業務内容を即座に理解し実情に合った的確なアドバイスを行うことが可能です。

「見える化」の進め方(例)

①業務の書き出し (貴社実施)

貴社の各部署担当者の方に仕事内容をもれなく書き出させていただきます。
スムーズに書き出し作業を進めるために、実施前にはCANVASより具体的な記入方法についてご説明いたします。

②業務フロー作成・分析 (CANVAS実施)

①で書き出されていた業務内容に基づき業務フローを作成いたします。
また、業務フローを分析し貴社の業務の現状を診断いたします。

③業務効率向上案の作成 (CANVAS実施)

②の業務フローおよび分析・診断結果を材料として貴社の業務をより効率を向上させるための提案を作成いたします。

④新業務での運用 (貴社実施、CANVASサポート)

③の提案内容に沿って貴社にて新たな方法で業務を行っていただきます。
実際の業務に反映させる上での担当者の方への説明や不明点への対応はCANVASがサポートいたします。

モデルケース

※貴社の状況によって進め方を決定いたします。

